

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日常における屋外活動の頻度が今一つの状況となっている。	天候の良い日には屋外への散歩、外気浴を日常のものとする。	スタッフの業務マニュアルの中に屋外散歩または歩行訓練の時間を具体的に入れ込み、全スタッフが共通認識をもって取り組む。	3ヶ月
2	2	地域交流が活発ではない状況。	地域が企画するイベントへの参画、現在の町会との交流を図ることが出来る。	運営推進会議の場を利用し、町会長をはじめ、地域の方とのつながりを構築する。 地域イベントへの積極的な参加を行う	6ヶ月
7	3	職員の安定化	職員が長期にわたり就業し、時間をかけて取り組む介護を実践できるようになる	就業環境を改善し、国籍問わず全世代が働きやすい環境を整え、離職防止に努めていく	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。